

小美玉市の秋

市の花コスモスや秋の夜空に大輪の花が咲き誇る

小美玉市



希望ヶ丘公園のコスモス



霞ヶ浦湖岸



茨城空港

【写真提供：小美玉市】

コスモスが青空に映える秋 空港やその周辺は 人気のイベントで賑わう

空港があるまち・小美玉市を表す花はコスモス。秋には市内のあちこちでたおやかに揺れる。コスモスの名所となっているのが希望ヶ丘公園。常磐自動車道・石岡小美玉スマートIC近くにある公園の北側に、約6.3ヘクタールの転作田がある。春は菜の花と桜、9月中旬から10月中旬にかけてはコスモスが咲き誇る。霞ヶ浦沿いのつくば霞ヶ浦りんろードでも、コスモスを楽しむことができる。

令和3年に石岡小美玉スマートICと茨城空港を結ぶアクセス道路が完成したことにより、空港へのアクセスは格段に向上した(スマートICから約15分)。茨城空港は飛行機に搭乗しなくても楽しめるスポット。近くには空のえき そららもあり、おみたまヨーグルトやおみたまプリンなど、小美玉の名産品が気軽に味わえる。

10月7日には、市内初となる「第1回おみたま花火大会」が開催される。風光明媚な霞ヶ浦の湖上で、ミュージックスターメインや尺玉など、5000発以上が打ち上げられる(有料観覧ブースに入場するには事前の購入が必要)。

小美玉市 秋のコース

小美玉スマートICと茨城空港を結ぶ「茨城空港アクセス道路」を利用しながら、コスモスの名所や空港を楽しむルート。北関東唯一の茨城空港は存分に楽しみたい。

D 第1回おみたま花火大会
市内初となる花火大会を10月7日に開催。ミュージックスターや尺玉など、色とりどりの花火が打ち上がり、霞ヶ浦の夜空に大輪の花が咲き誇る。



※イメージ

E 素鷲神社



スサノヲさま、イナダヒメさまの御祭神や人獣画、花結び御朱印など、不定期にデザインが変わる御朱印が魅力。



名産名品



ヨーグルト
酪農業が盛んな小美玉市。独自の加工技術で製造されるヨーグルトは全国に知られる特産品となっており、種類も多彩。

A 茨城空港(空港公園)



2階の展望デッキからは離発着する機体を間近で見学できる。空港内の店舗では就航先のお土産や県内の名産品が購入可能。また、空港ビル南側にある公園では、退役した戦闘機が展示されている。

B 空のえき そらら



物産館には小美玉の特産品や名産品がズラリ。おみたまヨーグルトの工場もあり、製造過程を見学できる。直売所では生乳をふんだんに使用したソフトクリームが好評。

C 大井戸湖岸公園



公園そばの霞ヶ浦湖岸では、春に菜の花と桜、秋にコスモスが咲き誇る。ウォーキングコースや遊具がある。サイクルラックもあり、サイクリストの憩いの場でもある。

小美玉市マスコットキャラクター

「おみたん」

地域の主要産業の一つ・酪農業と茨城空港の飛行機がモチーフ。大きくなったら「空を飛びたい」と考えている。



小美玉市の概要

2006年3月に小川町、美野里町、玉里村が合併して誕生。それぞれの頭文字から「小美玉市」となった。茨城空港があり、茨城県の空の玄関にもなっている。

●お問い合わせ／小美玉市商工観光課 ☎0299(48)1111 ●企画・制作／読売茨城広告社 ☎029(244)5555

